

空き家所有者情報提供による空き家利活用推進事業について

平成 29 年度、空き家所有者に対し今後の空き家の活用方法についての意向調査を実施し、活用を希望する空き家所有者の情報提供の同意を得て、神奈川県宅地建物取引業協会県央支部及び全日本不動産協会神奈川県本部さがみ支部に情報を提供しました。

1 取組実績について

(1) 空き家所有者への意向調査の実施

ア 全空き家所有者を対象に、平成 29 年 10 月 13 日、意向調査を実施しました。

発 送 数	回収数	回収率
693 戸	415 戸	59.9%

イ 所有者の回答意向の内訳

意 向	回 答 数
①これから売却・賃貸・管理を専門事業者に依頼したい	33 戸
②全国版空き家バンクに登録したい	3 戸
③厚木市や地域内で活用してもらいたい	8 戸
④現在不動産事業者に売却・賃貸・管理の依頼中	92 戸
⑤将来的に親族間で活用するため現状維持	136 戸
⑥相続未確定のため、今後の予定は未定	22 戸
⑦その他	121 戸
合 計	415 戸

ウ 所有者情報の外部提供について

意向の①の回答 33 戸の内、外部提供への同意が 21 戸ありました。

21 戸については、神奈川県宅地建物取引業協会県央支部及び全日本不動産協会神奈川県本部さがみ支部に情報提供しました。

エ その後の経過について

情報提供を行った 21 戸のうち 14 戸が売却・賃貸されました。